

阿南医療センター 介護療養病床廃止後の病床機能について

1 H31年3月 具体的対応方針

		機能区分別病床数				
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	総計
南部地域医療構想調整会議	2025年に向けた 具体的対応方針	0	278	70	50	398
			一般263 緩和ケア15	回復リハ40 地域包括30	療養（介護医療院？）50	
	合意された 病床数	0	278	70	※	398

※介護療養病床50床については、介護医療院への転換等を含め、今後検討する旨説明。

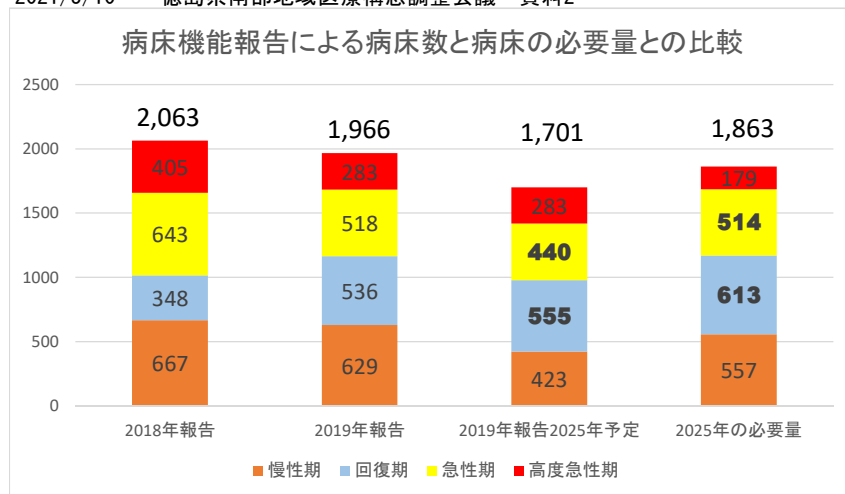
2 病床機能転換方針

阿南市内には、慢性期の病棟が複数あり、介護医療院もある。また、介護施設も増えている。医師会の先生方からも、急性期を脱した後の回復期を増やしてもらいたいとの意見を頂いている。また、2次救急等の充実のためには、急性期病床も必要であるとする。

南部地域では、2025年の回復期病床数の必要量613床に対して、2019年時点では555床と58床不足している。また、2025年の急性期病床数の必要量514床に対して、2019年時点では440床と74床不足している。

よって、当院としては、介護病床は廃止し、回復期病床及び急性期病床に転換したい。

2021/3/10 徳島県南部地域医療構想調整会議 資料2



阿南市内 民間病院病床予定
(有床診療所除く)

病院名	2020年病床機能報告	2025年予定
原田病院	慢性期	慢性期
	126	60
宮本病院	慢性期	慢性期
	48	48
玉眞病院	慢性期	慢性期
	42	42
羽ノ浦整形外科内科病院	慢性期	回復期
	40	40

3 介護療養病棟廃止後の機能

		機能区分別病床数				小計	休棟中	総計
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期			
現状 (R4年12月)		0	246	73	50	369	29	398
			一般 緩和ケア	地域包括 回復期リハ	療養		第2病棟4階	
			37床増床	13床増床				
2023年4月時点の機能		0	283	86	0	369	29	398

※ 院内の病棟構成を見直し、50床分を急性期病床及び回復期病床へ転換